



# 屋外用投光器型スポットライト (防雨型)

ご使用になれる前に必ずお読み下さい

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。  
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。  
一般の方の工事は法律で禁じられています。

工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

## 仕様

| 品番      | 適合ランプ (別売)                                     | 適合安定器 (別売)                                        |
|---------|------------------------------------------------|---------------------------------------------------|
| AH-2192 | ATR-P7030/E02 (3000K)<br>ATR-P7042/E02 (4200K) | ダイヘンCDM用安定器<br>PMO. 7H1A (B)-T<br>PMO. 7H2A (B)-T |

### この取扱説明書のマークについて。

- ⚠ 警告 説明書中の 警告 は重大な人身事故の原因となる危険を示します。
- ⚠ 注意 説明書中の 注意 は物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
- ❗ このマークについている説明文は、必ず守ってください。
- 🚫 このマークについている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

## 取り付け 取り扱い上の注意

### ⚠ 警告

- ❗ 一般屋外用器具(防雨型)です。  
振動や衝撃の多い場所、腐食ガスの発生する場所、海岸隣接地帯(塩害地域)では使用しないでください。  
★いずれの場合も器具の転倒や落下、破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。
- ❗ 次のような場所には取り付けないでください。  
○ 補強材の無い場所への取付け。 ○ 石膏ボードなど弱い建材面への取付け。  
○ 凸凹のある面には取り付けないでください。 ○ 雨水が地表面にたまる場所や、雪で器具が埋没する場所。  
★防水性が損なわれ、漏電や感電事故の原因となります。  
○ 浴室、サウナなどの湿度の高くなる使用場所への使用。  
★器具の破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。
- ❗ 投光用器具です。  
○ ガラス面が高温になります。枯れ木や枯葉が落ちる場所、草や木で器具が覆われる恐れのある場所での使用は避けてください。特にガラス面を真下にする場合はご注意ください。★火災の原因となります。  
○ 人が容易に触れる場所には設置しないでください。★高温のためヤケドする恐れがあります。
- ❗ 安定器別置型ですので安定器(別売)が必要です。  
★ランプと適合する安定器を用意してください。
- ❗ 取付方向が指定されている器具は、取扱説明書および本体表示に従って、正しい方向に取り付けてください。  
★指定以外の方向に取り付けると、火災や感電、器具落下によるケガの原因となります。
- ❗ ドライバなど異物を差し込まないでください。 ○ 器具を布などで覆わないでください。  
★感電事故の原因となります。 ★過熱して、発煙や発火の原因となります。
- ❗ 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。   
★火災や感電事故の原因となります。

### ⚠ 注意

- ❗ 電源電圧、電源周波数、適合ランプを確認のうえ適合する安定器を使用してください。  
★間違っていると、ランプ寿命が短くなったり、過熱や焼損の原因となることがあります。
- ❗ この器具は周囲温度5℃～35℃の中で使用してください。 ★過熱して、発煙や発火の原因となります。
- ❗ 接地（アース）工事は法規で定められていますので必ず行ってください。
- ❗ ○ 照射距離は照射物より1m以上離してください。 ★火災、変色の原因となります。  
○ ご使用場所によっては、水抜き用ゴム栓を外してご使用ください。  
○ 器具取付の際は、器具重量を考慮した取付をしてください。
- ❗ 点灯中は器具、特にガラス表面は高温になりますので、ふれないでください。
- ❗ 温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。  
★異常加熱による、器具の故障や、破損の原因となります。
- ❗ ヒビの入ったカバーや、一部の欠けたカバーは使用しないでください。★カバーの破損、落下の原因となります。  
殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。  
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。
- ❗ 調光器（ライトコントロール）との併用はできません。  
★不良点灯や調光器、照明器具の故障の原因となります。

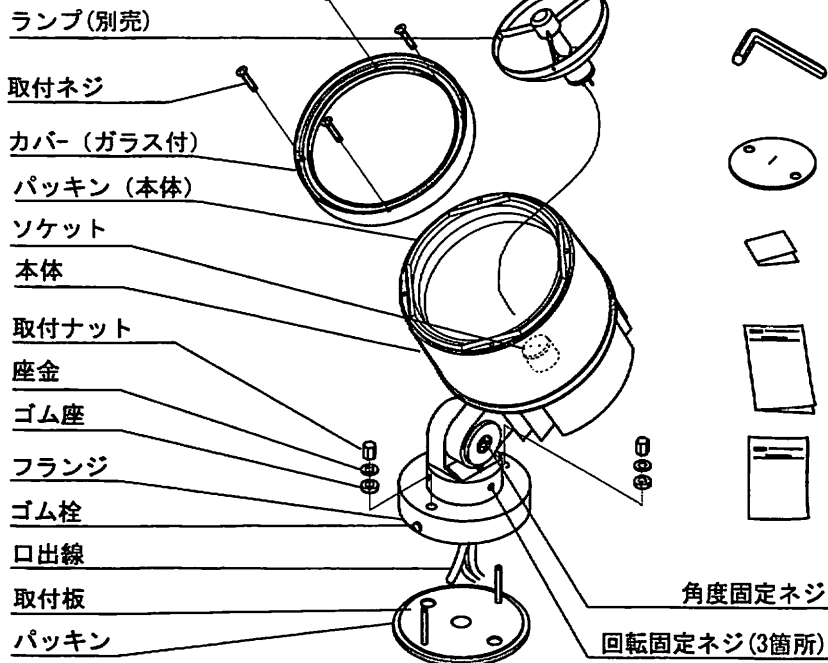


## 各部の名称

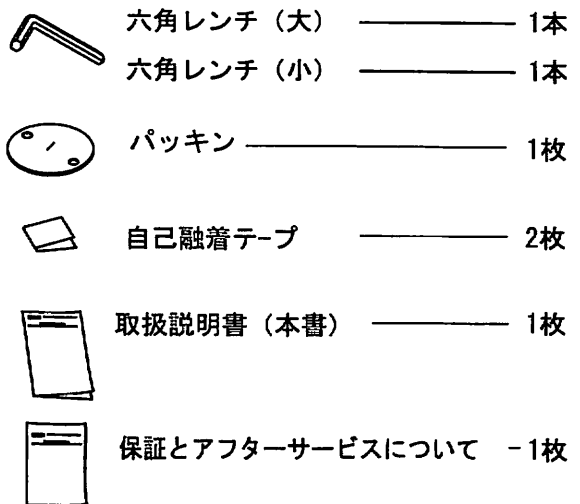
(説明図は、一部を省略抽象化した図です。)

(不足している部品があった場合には、お買い上げ店または山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。)

### 器具構成図



### 付属品

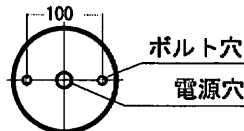


## 取り付け場所の確認

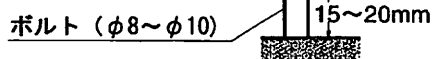
**警告** この器具はボルト止め専用です。必ずボルトにて取り付けてください。

★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となります。

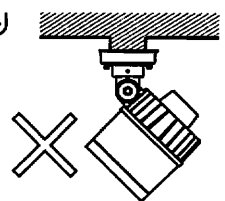
■ 取り付けピッチと電源位置



■ 取り付けボルト出し寸法



● 取付面が本体パッキンより小さい天井面



○ 人が容易に触れる場所には設置しないでください。

★高温のためヤケドする恐れがあります。

## 取り付け方



**注意**

必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

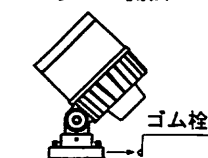
**警告** 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行ってください。

★取り付けに不備があると、器具の落下によるケガや火災、感電事故の原因となります。

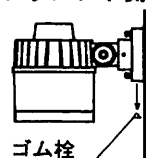
■ 器具を取り付ける前に

- 1、フランジにセットされている2ヶ所の取り付けナットをはずして、取り付け板をはずしてください。
- 2、カバー(ガラス付き)の4ヶ所の取り付けネジをはずして、カバーをはずしてください。
- 3、取付け方向に従ってそれぞれ水抜き用ゴム栓をはずしてください。

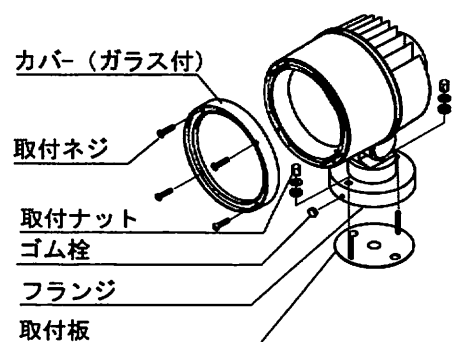
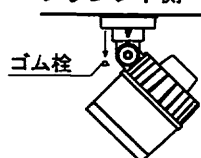
置型の場合  
フランジ側面



壁付けの場合  
フランジ下側



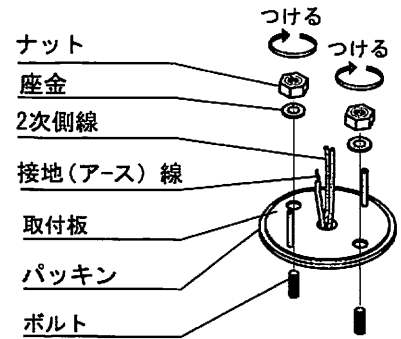
天井付けの場合  
フランジ下側



1. パッキンと取付板の中央から安定器の2次側線を引き出し、取付板を、座金、ナットでしっかり締め付け固定してください。

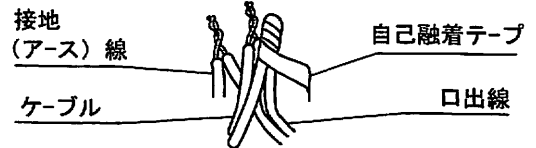
**⚠ 警告** ① 取付方向が指定されている場合は、必ず指定されている方向で取り付けてください。  
★指定以外の方向に取り付けると、火災や感電、器具落下によるケガの原因となります。

- ② 器具取り付け面には、フランジ内への雨水侵入防止のため平らな面に必ずパッキンを介して取り付けをしてください。



2. ケーブルの被覆をむいて口出し線と接続してください。  
\*必ずD種(第三種)接地工事を施してください。

**⚠ 警告** ① 裸線が見えない様に、自己融着テープでしっかりと巻付けた上、絶縁テープを巻いてください。  
★不良の場合、感電、漏電の原因となります。



3. 本体を取付板にセットし、ゴム座、座金、取付ナットを工具でしっかり締め付け固定してください。

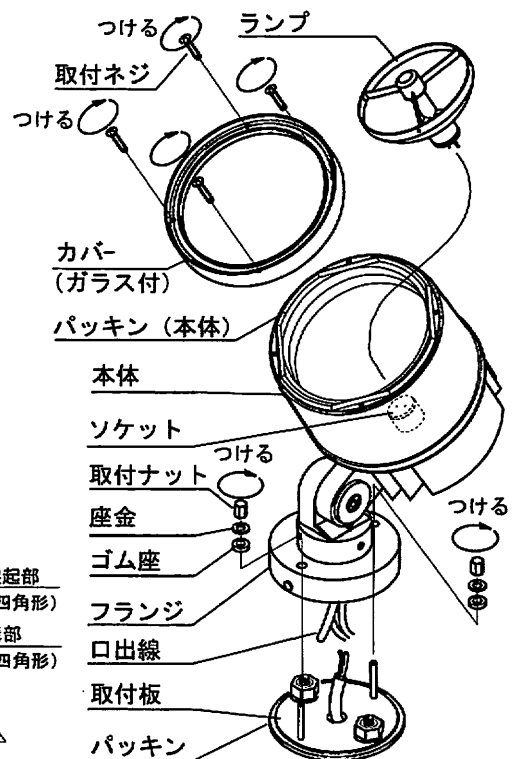
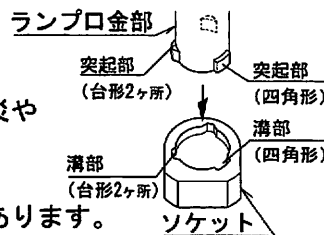
**⚠ 警告** ① ゴム座、座金は必ずはめ込んで本体と取り付け面隙間が出ない様、しっかり締め付けてください。隙間があったり、凸凹の面に取り付ける場合は、コーキング処理を施してください。  
★締め付けが弱かったり、隙間があると感電、漏電や器具落下による器具その他の破損やケガの原因となります。

4. ランプをセットします。

1. ソケットの溝にランプ口金部の突起を合わせいれます。
2. ランプを押しながらゆっくりと右に止まるまで回転(約50度)させ、固定します。

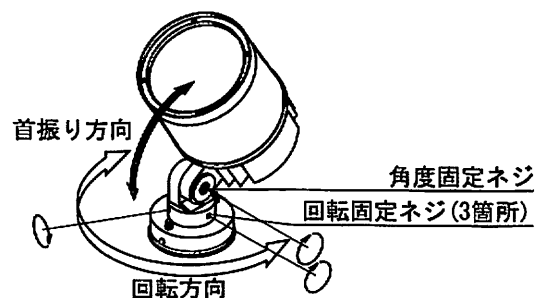
#### ⚠ 注意

- ① ランプは完全に回転させてください。  
★途中で止めると接触不良による火災や感電事故の原因となります。
- ② ランプは乱暴に扱わないでください。  
★ランプが割れてケガをする恐れがあります。



5. カバー(ガラス付き)を本体のネジ穴に合わせ、取付ネジ4本で均等に締め込んでください。

6. 任意の照射方向に器具を合わせてください。  
回転方向は本体をまわし、回転固定ネジ(3箇所)を締め込みます。  
首振り方向は、角度調節をして角度固定ネジを締め込んでください。



- ③ 照射距離は照射物より1m以上離してください。

## ● スイッチ操作

壁スイッチにてON-OFF操作を行います。

- ① 点灯中 器具、特にガラス面は高温になりますので、手をふれないでください。
- ② ガラスは強化ガラスを使用していますが、割れることもありますのでご注意ください。

## ● お手入れについて ⚠ 注意 ! 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

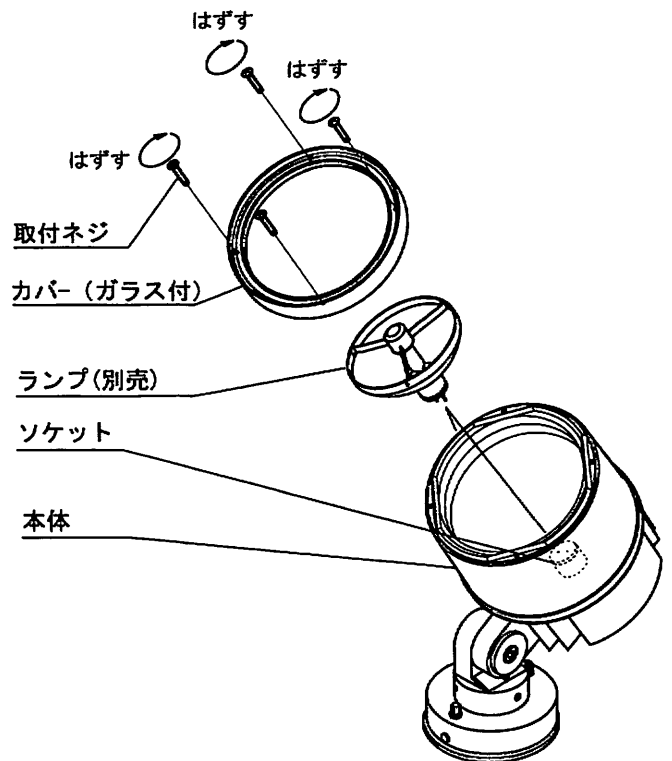
- こまめに清掃を；照明器具やランプが汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。
- ランプ交換について；ランプが黒化して明るさが低下しましたらランプの寿命です。器具にあったワット数のランプをお求めください。

### ⚠ 注意

- ランプの交換やお手入れをするときには、必ず、スイッチを切ってから取りかかってください。  
★感電事故の原因となります。
- スイッチを切った直後のランプは熱くなっています絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオルなどを使って交換してください。 ★火傷の原因となります。  
● 濡れた手で触らないでください。 ★感電事故の原因となります。
- ランプは乱暴に扱わないでください。 ★ランプが割れてケガをする恐れがあります。  
● 適合ランプ以外のランプは使用しないでください。表紙の「■仕様」欄を確認し、正しいランプをご使用ください。  
★不適合なランプを使用すると異常過熱による火災の原因となります。  
● シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。  
★器具に傷をつけたり変色や変質の原因となります。

## ■ ランプの交換

- 1 スイッチを切ります。
- 2 カバー（ガラス付き）をはずします。
- 3 古いランプをはずします。  
ランプを押しながらゆっくりと左に回転（約50度）させ、取りはずします。
- 4 新しいランプをセットします。  
『取り付け方』4 の項目をご参照ください。
- 5 カバー（ガラス付き）をセットします。  
『取り付け方』5 の項目をご参照ください。



## ■ お手入れのしかた

1. スイッチを切ります。
2. 柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
3. 汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
4. 最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。



## ■ アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態となりましたらただちに使用を中止し  
器具の型番（器具本体のラベルでご確認ください）故障の状況、ご使用期間をご確認の上、  
お買い上げ頂きました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口までご相談ください。